

■ なんでも相談窓口実施後の対応について

受付日 平成28年8月19日(金)

相談場所 施設長室・面会室

相談受付者 飯干 逸雄 氏 ・ 瀬野 ちす 氏 ・ 岡田 眞喜子 氏

記録 後藤 洋貴 ・ 浅川 眞里子

相談者 A氏(女性)

苦情内容

- * 16年前に恋愛で失敗し、精神的に病み、入退院して両親と一緒に住んでいたが、両親とのトラブルで(夜中に眠れない時は、両親の寝ている部屋へ行き一升瓶の酒をかけた、夜中の病院受診など)迷惑をかけたので、これから先両親と一緒に住むのは嫌です。また、一人暮らしも精神的に不安になるのでしたくない。(ガス、水の確認、戸締りが心配)

処理結果

- * 施設長や職員もご本人からの「ずっと施設に居たい」要望は把握しており、都度A氏にも大丈夫である事を伝えていきます。今後もA氏が安心して過ごせる環境を提供し、精神の安定が図れるように支援していきたいと思えます。

受付日 平成29年2月20日(月)

相談場所 施設長室・面会室・休憩室

相談受付者 飯干 逸雄 氏 ・ 瀬野 ちす 氏 ・ 岡田 眞喜子 氏

記録 塗木 美弥 ・ 後藤 洋貴 ・ 浅川 眞里子

相談者 B氏(男性)

苦情内容

- * 体調が悪く病気も多いので他の施設に移りたい。

処理結果

- * 2月の中旬にご本人が、「国富にある養護老人ホームに行きたい」と福祉事務所に電話され、清風園に見学に行く方向で話を勧めていたので、福祉事務所より注意を受ける。その時点で、21日に清風園に見学に行くことになっていたため、職員引率で施設見学に行くもご本人は気に入らなかったようである。他の施設の希望を尋ねても「すみよしをお願いします」と話され、他の施設に移りたいことは撤回される。

受付日 平成29年2月20日(月)

相談場所 施設長室・面会室・休憩室

相談受付け者 飯干 逸雄 氏 ・ 瀬野 ちす 氏 ・ 岡田 眞喜子 氏

記録 塗木 美弥 ・ 後藤 洋貴 ・ 浅川 眞里子

相談者 C氏(男性)

苦情内容

- ① 居室の戸棚に鍵をつけてほしい。
- ② 売店を作ってほしい。
- ③ 喫煙所に屋根を付けて欲しい。
- ④ 京都の兄に連絡を取ってほしい。(施設を退所してグループホームに入りたい)

処理結果

- ① 前から要望として出ているので、検討中である。
- ② 自立支援の一環として、外部で買い物をするようにしているため売店はありません。
- ③ 屋根をつけると煙で逃げ場がなくなり、構造的にも難しい。
- ④ 連絡については関係機関も含め、出来る限りの対応をしている。

受付日 平成29年2月20日(月)

相談場所 施設長室・面会室・休憩室

相談受付け者 飯干 逸雄 氏 ・ 瀬野 ちす 氏 ・ 岡田 眞喜子 氏

記録 塗木 美弥 ・ 後藤 洋貴 ・ 浅川 眞里子

相談者 D氏(女性)

苦情内容

* 息子(現在43歳)を探してほしい。

宮崎養護院の時に一度息子より電話があったが話をしていない。26年間関わりがないので、手紙か電話で連絡を取りたい。

処理結果

* 以前より福祉事務所や職員に息子さんを探してほしいとの訴えがあり、今後も福祉事務所のケースワーカーと相談しながら協力して支援していきたい。

受付日 平成28年8月19日(金)

相談場所 施設長室・面会室

相談受付け者 飯干 逸雄 氏 ・ 瀬野 ちす 氏 ・ 岡田 眞喜子 氏

記録 後藤 洋貴 ・ 浅川 眞里子

相談者 E氏（女性）

苦情内容

- * ブライトで仕事をしたい。
- * 井上病院に一週間程入院がしたい。（高宮病院の薬を飲むとイライラして眠れないため）
- * 父親と息子のいる家に帰りたい。

処理結果

- * E氏は5月に入所されて間もないため、現在担当が作業（畑の草取り、厨房の下膳のお手伝い、施設内清掃）や活動（Bグループ）を通してご本人の特性を見極めている状況です。体調に関しては、看護師に相談しながら高宮病院往診時に受診することも出来ます。また、「家に帰りたい」という要望も今後視野に入れながら支援していきたいと思えます。